

滝野の青い夏始まっています ～ネペタ～

ユニークな花形の
アリウムとの共演は
いまだけの風景。

滝野公園では、いつ来ても花が楽しめる“花の滝野”が売りです。夏は、北国特有の青の発色の良さを活かし、滝野ブルーを展開しています。市中心部よりもさらに冷涼な気候を生かしたメコノプシスやラベンダー、サルビアなどさわやかな青い花を集めています。

今、最もおすすめなのがネペタです。滝野公園の土壌にもよく合い、さらに今年は大変状態が良いため、花の密度が濃く遠目からもよく映えます。花の形や色だけでなく、香りもよいネペタはラベンダーによく似ています。ラベンダーと異なる点として、6月から見ごろを迎え開花期が長いことが特徴です。開花期が長く次々と新しい花が咲きますが、咲き始めのこの時期は咲き終わった花が無く「青」が際立つため、花の咲き始めのこの時期がもっともお勧めです。また、隣で咲くアリウムとの共演を楽しめるのもこの時期ならではの特徴です。



ネペタ

【ネペタ】

科名: シソ科

滝野公園では多年草として2年前に植栽。株が成長し、毎年花数が増えて来ています。

見頃時期: 8月末まで

【滝野の青い夏】

メコノプシス、アリウム、ネペタ、ラベンダー、サルビアと青い花々が滝野公園を彩ります。

ネギ坊主のユニークな形をしたアリウムとネペタが咲くこの時期は青空、残雪が残る山並み、サイロ、青々した木々を一緒にご覧いただくことができ、滝野公園の初夏を代表する風景です。



アリウム



メコノプシス

【写真左上】

カントリーガーデンを縦断するネペタの花。6/17 撮影。

【写真下段左】

アリウムとネペタの共演。サイロや山並みも見えます。6/17 撮影。

【写真下段右】

ヒマラヤの青いケシに新たなつぼみも。見ごろです。6/17 撮影。

【お問い合わせ先】

受託管理者：札幌市公園緑化協会共同体 滝野管理センター 広報担当：北村・吉田
〒005-0862 札幌市南区滝野 247 TEL：011-594-2222 FAX：011-594-2230
公園 HP <http://www.takinopark.com/> mail: yuma-kitamura@prfj.or.jp